系統連系申請参考資料
（関西電力）

パワーステーション

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック株式会社

No.

関西電力株式会社　宛

平成　　年　　月　　日

電力購入契約申込書　兼　系統連系申込書（低圧）

私は、以下の内容を了承のうえ、貴社に対し、電力系統への再生可能エネルギー発電設備の連系ならびに電力の買取（買取終了）を申し込みます。
- 「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」
- 「電気設備の技術基準の解釈」
- 託送供給約款別冊に定める「系統連系技術要件」
- 「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」（以下「契約要綱」という。）
- 裏面個人情報の取扱い

なお、以下のいずれかに該当する場合、本申込みは撤回されたものとし、本申込みに基づく貴社との契約が既に成立している場合であっても当然に解除されることに同意します。
- 電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下「再エネ特措法」という。）第６条に基づき経済産業大臣から受けた設備認定の効力が失われた場合
- 貴社が契約要綱に基づき算定した工事費負担金を貴社の定める支払期日までに支払わない場合
- 「受給開始希望日」を経過してもなお、私が供給開始しない場合
  ただし、特段の理由があると貴社が認めた場合を除く
- 再エネ特措法施行規則第４条または第６条に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると貴社が判断した場合

また、本申込みに関して、以下のことも、併せて同意します。
- 本申込みを撤回した際に、本申込みの内容の検討等に要した費用を貴社に支払うこと
- 本申込みに基づく貴社との契約により受給開始した日から当該契約の廃止日の前日までを除く期間において発生した電力を貴社が無償で受電すること
- 電気需給契約に係る低圧電気使用申込書の提出がなされるまでは、本申込みを貴社が受付けたとしても、再エネ特措法第５条第１項の接続に係る契約の申込みの内容を充足しないとして貴社が取扱うこと

※ご契約者名義変更の場合は、「電力購入契約申込書　兼　系統連系申込書に関する名義変更申込書」をご使用下さい。

❶【契約基本情報】

申込種別	□新設　□設備増減設　□再使用　□設備撤去　□単価変更　□その他（　　）
契約種別	□定額電灯　□従量電灯Ａ　□従量電灯Ｂ　□はぴｅタイム　□時間帯別電灯　□低圧電力　□その他（　　）
発電設備設置場所（需要場所住所）	（〒　　―　　）
フリガナ	
ご契約者名義（※1）	印　ご契約者さまは本申込書の内容を確認の上、押印願います ご契約者ご本人様にてご記入ください
お電話番号	電話（　　）　―　　携帯（　　）　―
ご連絡先	□　発電設備設置場所と同一 （〒　　―　　） 発電設備設置場所と同一の場合は記入不要
営業者区分（※2）	□　営業者に該当しない　　□　営業者に該当する
お客さま番号（新規の場合、記入不要）	日程　所　番号
引込柱	

※1　法人名義でご契約される場合は、法人名称、役職名・代表者氏名をご記入ください。電力受給契約のご名義は、原則電気需給契約のご名義と同一としてください。

※2　営業者とは、株式会社、有限会社等の営利法人、個人商店、個人事務所等のことで、個人や学校法人、宗教法人、医療法人等の公益法人および地方自治体は該当いたしません。（住居の一部を店舗等として使用している場合は営業者に該当します。）

❷【新増設する発電設備の情報】

を記入のうえ提出をお願いします。

インバータが2台ある場合は【設備2】にご記入ください。

を添付してください。

太陽電池の情報を記載

認定日					
設備1	発電機	公称最大出力	kW	製造者	
		太陽電池の種類		太陽電池の変換効率	%（□真性変換効率　□実効変換効率）
		太陽電池の型式番号			
	インバータ	JET認証番号 ※認証品の場合	別紙1-②	型式 ※非認証品の場合	別紙1-①
		定格出力	別紙1-③　kW	製造者	パナソニック株式会社
設備2	発電機	公称最大出力	kW	製造者	
		太陽電池の種類		太陽電池の変換効率	%（□真性変換効率　□実効変換効率）
		太陽電池の型式番号			
	インバータ	JET認証番号 ※認証品の場合		型式 ※非認証品の場合	
		定格出力	kW	製造者	

※以下は関西電力記入欄となります。PCSが新型能動方式かつ計器工事以外の工事がない場合は本申込書の写しの授受をもって受給承諾（接続契約含む）といたします。

○協議結果

□ PCSが新型能動方式かつ関西電力の工事がない場合
（内容不備がある場合は　月　日までに当社は申込代行者へ連絡いたします。連絡が無い場合は連系が可能ですので、左記の期日以降に連系いただけます。）

□ PCSが新型能動方式かつ関西電力の工事が計器工事のみ ⇒ 計器工事日　月　日まで　・　未定（後日調整させていただきます。）
（内容不備がある場合は　月　日までに当社は申込代行者へ連絡いたします。連絡が無い場合は弊社計器工事日以降に連系いただけます。）

□ PCSが従来型能動方式もしくは、新型能動方式で関西電力の工事が計器工事以外あり ⇒ 後日契約のご案内を送付の上、別途工事日を調整させていただきます。

○受付確認　※②は太陽光10kW未満のみ記入要、④-⑤は太陽光10kW未満以外のみ記入要。

①設備認定通知書に記載の認定日：平成　年　月　日

②受給最大電力　kW　　④課税方式　：　収入金課税　・　所得課税

③併設発電設備　：　あり　・　なし　　⑤特例需要場所を適用する　・　特例需要場所を適用しない

（連絡欄）

申込受領	受給承諾
	新設かつ条件を満たせば押印

No.

❸【工事情報】

設置月日（予定日）	平成　年　月　日	受給開始希望日	平成　年　月　日
配線方法	余剰配線　／　全量配線（引込方法 ＝ Y分岐 ・ 2引込み）		

❹【既設発電設備の情報】

※既存の再エネ発電設備を増設・減設する場合のみ記入願います

供給条件	供給電気方式	交流　相　線式		供給電圧		ボルト	
設備認定情報	認定日			認定発電設備ＩＤ			
	発電設備区分		発電出力	kW	配線方法	余剰配線	全量配線

❺【併設設備（※3）の有無】

※申込種別が設備撤去の場合は記入は不要です。

□なし	□あり	ｴｺｳｨﾙ・燃料電池・蓄電池・その他（　　）	設置月日		容量	kW

※3　併設設備とは、エコウィル、エネファーム（燃料電池）、蓄電池等の再エネ発電設備以外の自家発電設備を指します。
これら併設設備の電力系統への連系の申込がお済みでない場合は、連系申込書を提出してください。

❻【支払口座情報】

※申込種別が設備撤去・単価変更の場合は記入は不要です。
※私が指定する下記口座に振込みを依頼します。また、振込みと同時に私が受給電力量料金を受領したものとします。

銀行等	銀行　農協				本店（所）
	銀行コード	支店コード	預金種別	口座番号（右詰めでご記入下さい）	
			01 普通（総合）　02 当座　03 貯蓄		
（※銀行→ゆうちょ）	金融機関コード	店番	口座番号（右詰めでご記入下さい）		
	9900				
	フリガナ				
	口座名義（※5）				印　認印でも可

※4　お客さまがゆうちょ銀行口座への振込を希望される場合、通帳２ページの下部に印字している「他金融機関からの振込」口座をご記入願います。
なお、「他金融機関からの振込」口座が印字されていない場合は、ゆうちょ銀行さまへの印字手続きをよろしくお願いいたします。

※5　口座名義（フリガナ）は通帳に印字されている通り記載願います。

❼【申込代理人情報】

申込代理人名（会社名）	担当者（			
住所	（〒　－　）			
連絡先	電話	（　）　－	携帯	（　）　－

❽【契約書等の送付先】

※私が指定する下記送付先に契約書等が到達した時点で、私が受領したものとみなします。

系統連系に係る契約のご案内（接続契約書）	□ ❶の発電設備設置場所	□ ❶のご契約者さまご連絡先	□ ❼の申込代理人	□ その他（下欄に記載）
工事費負担金の請求書	□ ❶の発電設備設置場所	□ ❶のご契約者さまご連絡先	□ ❼の申込代理人	□ その他（下欄に記載）
電力受給契約のご案内	□ ❶の発電設備設置場所	□ ❶のご契約者さまご連絡先	□ ❼の申込代理人	□ その他（下欄に記載）
その他（住所および宛名）	（〒　－　） 宛名：			

【個人情報の取扱い】
弊社では、次の事業において、契約の締結・履行、債権回収および債務の履行、資産・設備等の形成・保全、商品・サービスの開発・改善、商品・サービスに関するダイレクトメール等によるご案内その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で個人情報を利用いたします。(1)電気事業　(2)熱供給事業　(3)電気通信事業　(4)情報処理および情報提供サービス事業　(5)ガス供給事業　(6)電気機械器具および蓄熱式空調・給湯装置その他の電力需要平準化または電気の効率利用に資する設備の製造、販売、リース、設置、運転および保守　(7)鉄道事業法による運輸事業　(8)不動産の売買、賃貸借および管理　(9)(1)から(8)までの事業および環境保全に関するエンジニアリング、コンサルティングおよび技術・ノウハウの販売　(10)(1)から(9)までに附帯関連する事業
また、次の各号に掲げる場合には、必要な範囲内で、個人情報を第三者へ提供することがあります。
(1)契約者が弊社との電力受給契約を廃止する場合で、かつ弊社以外の電気事業者と特定契約を締結する場合
(2)再エネ特措法および「再生可能エネルギー発電からの電力購入契約要綱」４０（２）に基づき、契約者に支払った受給電力量料金等について国または費用負担調整機関に届出する場合

【任意ご記入欄】　□「任意ご記入欄」への記入を望まれない場合は、左記□にチェックをつけてください。

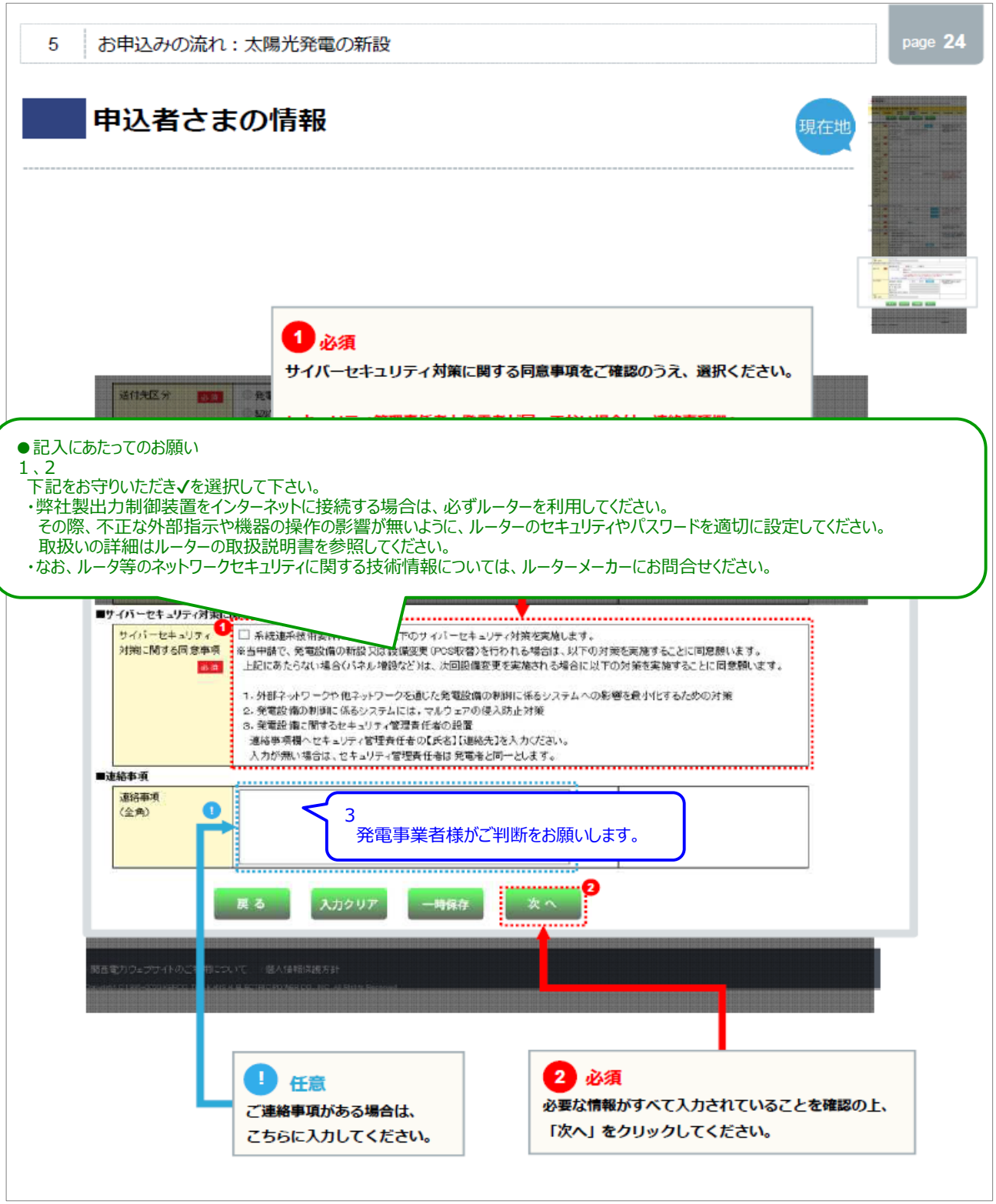
新築・既築区分	□ 新築		□ 既築	
太陽光発電設備の販売業者	新築時	住宅会社名：	既築時	販売業者名：

※　今後の太陽光発電の動向予測や電気の効率利用等を目的とした統計作業に使用するものであり、ご契約者個人が識別できる情報としては取り扱いませんので、できる限りご記入をお願いいたします。（なお、本欄の記載有無によって、電力受給契約上の取扱いに差は生じません。）

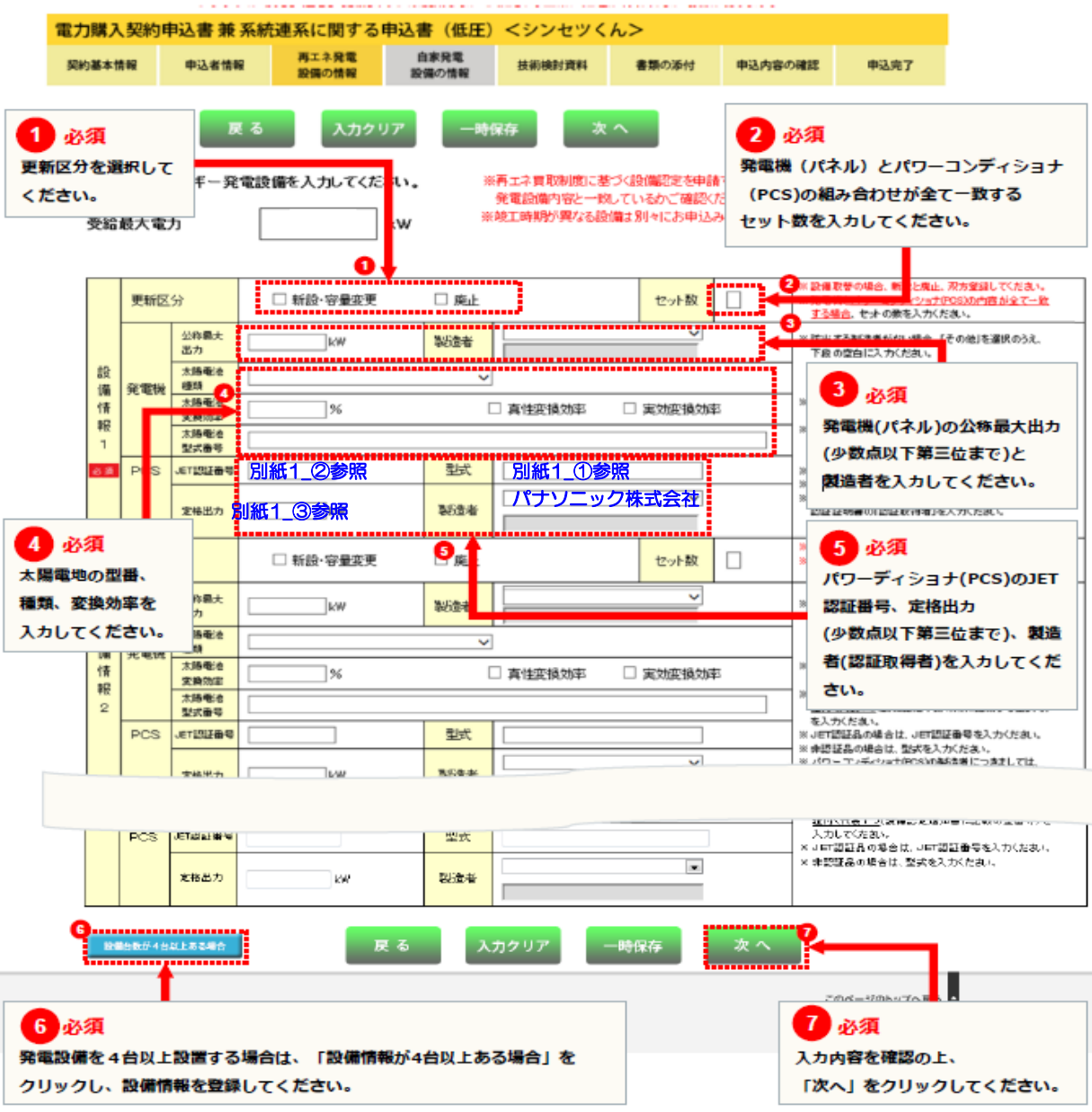
＜添付書類＞※認証品のみ番号に「○」があるものは不要です

1．単線結線図　2．付近見取図（平面図）　3．保護継電器整定値一覧表　4．認証証明書（写）　5．設備認定通知書（写）　6．屋内配線の電圧上昇値簡易計算書
⑦．構内機器配置図　⑧．発電設備の詳細資料　⑨．制御電源回路図　⑩．個別性能試験成績書　11．その他必要資料（複数台連系試験成績書 等）　12.電気使用申込書

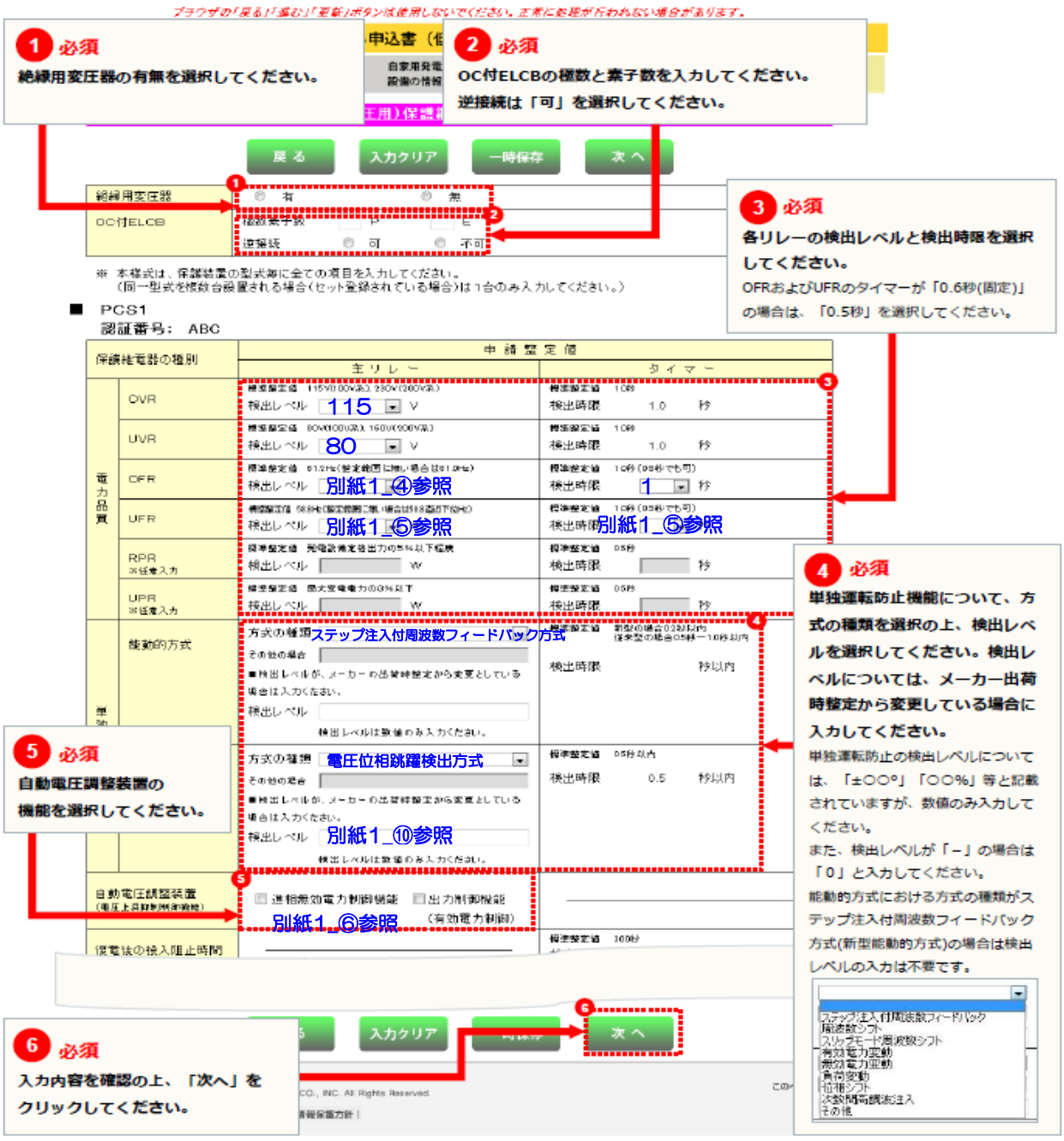
【関西電力 (シンセツくん)】


5 お申込みの流れ：太陽光発電の新設
page 24
申込者さまの情報
現在地
1 必須
サイバーセキュリティ対策に関する同意事項をご確認のうえ、選択ください。
●記入にあたってのお願い
1、2
下記をお守りいただき✓を選択して下さい。
・弊社製出力制御装置をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを利用してください。
その際、不正な外部指示や機器の操作の影響が無いように、ルーターのセキュリティやパスワードを適切に設定してください。
取扱いの詳細はルーターの取扱説明書を参照してください。
・なお、ルータ等のネットワークセキュリティに関する技術情報については、ルーターメーカーにお問合せください。
■サイバーセキュリティ対策に
サイバーセキュリティ対策に関する同意事項
1
□ 系統連系技術要
下のサイバーセキュリティ対策を実施します。
※当申請で、発電設備の新設又は機器変更（PCS取替）を行われる場合は、以下の対策を実施することに同意願います。
上記にあたらない場合（パネル増設など）は、次回設備変更を実施される場合に以下の対策を実施することに同意願います。
1. 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策
2. 発電設備の制御に係るシステムには、マルウェアの侵入防止対策
3. 発電設備に関するセキュリティ管理責任者の設置
連絡事項欄へセキュリティ管理責任者の【氏名】【連絡先】を入力ください。
入力が無い場合は、セキュリティ管理責任者は 発電者と同一とします。
■連絡事項
連絡事項
（全角）
3
発電事業者様がご判断をお願いします。
戻る
入力クリア
一時保存
次へ
2
! 任意
ご連絡事項がある場合は、
こちらに入力してください。
2 必須
必要な情報がすべて入力されていることを確認の上、
「次へ」をクリックしてください。

太陽光発電設備の情報


電力購入契約申込書 兼 系統連系に関する申込書（低圧）<シンセツくん>
契約基本情報
申込者情報
再エネ発電設備の情報
自家発電設備の情報
技術検討資料
書類の添付
申込内容の確認
申込完了
戻る
入力クリア
一時保存
次へ
1 必須
更新区分を選択してください。
2 必須
発電機（パネル）とパワーコンディショナ（PCS）の組み合わせが全て一致するセット数を入力してください。
受給最大電力
更新区分
新設・容量変更
廃止
セット数
設備情報1
設備情報2
発電機
PCS
別紙1_②参照
別紙1_①参照
別紙1_③参照
パナソニック株式会社
3 必須
発電機(パネル)の公称最大出力(少数点以下第三位まで)と製造者を入力してください。
4 必須
太陽電地の型番、種類、変換効率を入力してください。
5 必須
パワーディショナ(PCS)のJET認証番号、定格出力(少数点以下第三位まで)、製造者(認証取得者)を入力してください。
6 必須
発電設備を４台以上設置する場合は、「設備情報が4台以上ある場合」をクリックし、設備情報を登録してください。
7 必須
入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

技術検討資料（保護継電器整定値一覧表）



＜蓄電池系統連系申し込み参考資料＞
蓄電池ありの場合に記入

6．系統連系 自家用発電設備の情報

☆画面の概要

・自家発電設備の情報を登録する画面です。

ブラウザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。正常に処理が行われない場合があります。

電力購入契約申込書 兼 系統連系に関する申込書（低圧）

契約者情報 | 申込者情報 | 再エネ発電設備の情報 | 自家用発電設備の情報 | 技術検討資料 | 書類の添付 | 申込内容の確認 | 申込完了

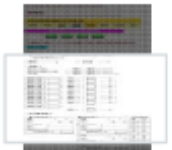
②戻る　③入力クリア　④一時保存　⑤次へ

■併設設備（自家発電設備）情報を入力してください。

設備情報1 必須	更新区分 1	□新設・増設 □廃止			※設備取替の場合、新設と廃止、双方登録してください。
	併設機器種類 2	蓄電池	逆潮流 3	☑有 ☑無	※自家発電設備の電気を系統側（受電点より系統側）に逆潮流する仕様になっているものは逆潮流ありを選択ください。
	設置月日（予定日） 4	カレンダー表示 ①	製造者 7	パナソニック株式会社	※製造者名に該当がない場合、「その他」を選択のうえ、下枠の空白に登録してください。
	公称最大出力（半角） 5	別紙1－⑪参照 kW			
	PCS 定格出力（半角） 6	別紙1_③参照	認証番号 8	別紙1_②参照	※認証品の場合は、認証番号を入力ください。 ※非認証品の場合は、型式を入力ください。
			型式 9	別紙1_①参照	
			製造者 10	パナソニック株式会社	※製造者名に該当がない場合、「その他」を選択のうえ、下枠の空白に登録してください。 ※パワーコンディショナ（PCS）がJET認証品の場合、製造者は認証証明書の「認証取得者」をご記入ください。
設備情報2	更新区分	□新設・増設 □廃止			※設備取替の場合、新設と廃止、双方登録してください。
	併設機器種類		逆潮流	□有 □無	※自家発電設備の電気を系統側（受電点より系統側）に逆潮流する仕様になっているものは逆潮流ありを選択ください。
	設置月日（予定日）	カレンダー表示	製造者		※製造者名に該当がない場合、「その他」を選択のうえ、下枠の空白に登録してください。
	公称最大出力（半角）	kW			
	PCS 定格出力（半角）	kW	認証番号		※認証品の場合は、認証番号を入力ください。 ※非認証品の場合は、型式を入力ください。
			型式		
			製造者		※製造者名に該当がない場合、「その他」を選択のうえ、下枠の空白に登録してください。

技術検討資料（屋内配線による電圧上昇の簡易計算書）

現在地



任意

複数台PCSを設置し、集合版で配線を結集している場合など、
本計算書の様式で計算できない場合は、チェックして次に進んで
ください。計算書は別途作成して添付してください。

以下に該当する場合は、左のロにチェックして次に進んでください。

☑ ・本計算書では電圧上昇値が正しく計算できないため、計算者を別途添付する。(集合住宅等で複数賃貸契約が混在する場合等)
・同容量発電設備の取替えと設定値に変更がないため、計算者の入力が必要ない。
・発電設備を全て撤去するため、計算者の入力が必要ない。

※ 増設の場合で、既設のパワーコンディショナ(PCS)が設置されている場合は、設備全体での電圧上昇計算が必要となります。

a. K1

電気方式が単相3線式の場合　1※1　、単相2線式100Vまたは単相2線式200Vの場合　2、三相の場合√3

※1 電圧線と中性線との電圧を求めるために1としている。

電気方式	①

b. 発電電流 Ig

【単相2線式100Vの場合】　発電電流 Ig ＝ 発電容量 P(kW)×1000W/100V
【単相3線式及び単相2線式200V時の場合】　発電電流 Ig ＝ 発電容量 P(kW)×1000W/200V
【三相の場合】　発電電流 Ig ＝ 発電容量 P(kW)×1000W/(√3×200V)

別紙1 ③参照

発電容量(PCS容量) P1		kW	発電電流 Ig 1 ＝	A ②b 1
発電容量(PCS容量) P2				A ②b 2
発電容量(PCS容量) P3				A ②b 3
発電容量(PCS容量) Pt		kW	発電電流 Igt ＝	A ②a

c. 引込口配線の抵抗値 Ra

■引込口配線の抵抗値 Ra……

電線路	A	B
電線太さ		
インピーダンス(Ω/km)	(1)	
亘長(m)	(2)	
抵抗値(Ω)(2)×(1)×(2)/1000		
引込口配線の抵抗値 Ra ②a		

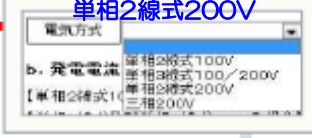
■屋内配線の抵抗値 Rb……

	電線路	C	D
Rb	電線太さ		
1	インピーダンス(Ω/km)	(1)	
	亘長(m)	(2)	
	抵抗値(Ω)(2)×(1)×(2)/1000		
	屋内配線の抵抗値 Rb1 ②b1		

電線路	C	D
電線太さ		

線種	(Ω/km)
2.0mm	8.890
2.6mm	5.350
3.2mm	3.210
5.5sq	3.330
8sq	2.310
14sq	1.300
22sq	0.824
38sq	0.487

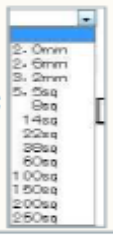
1 必須
電圧方式を選択してください。

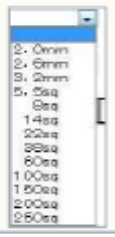


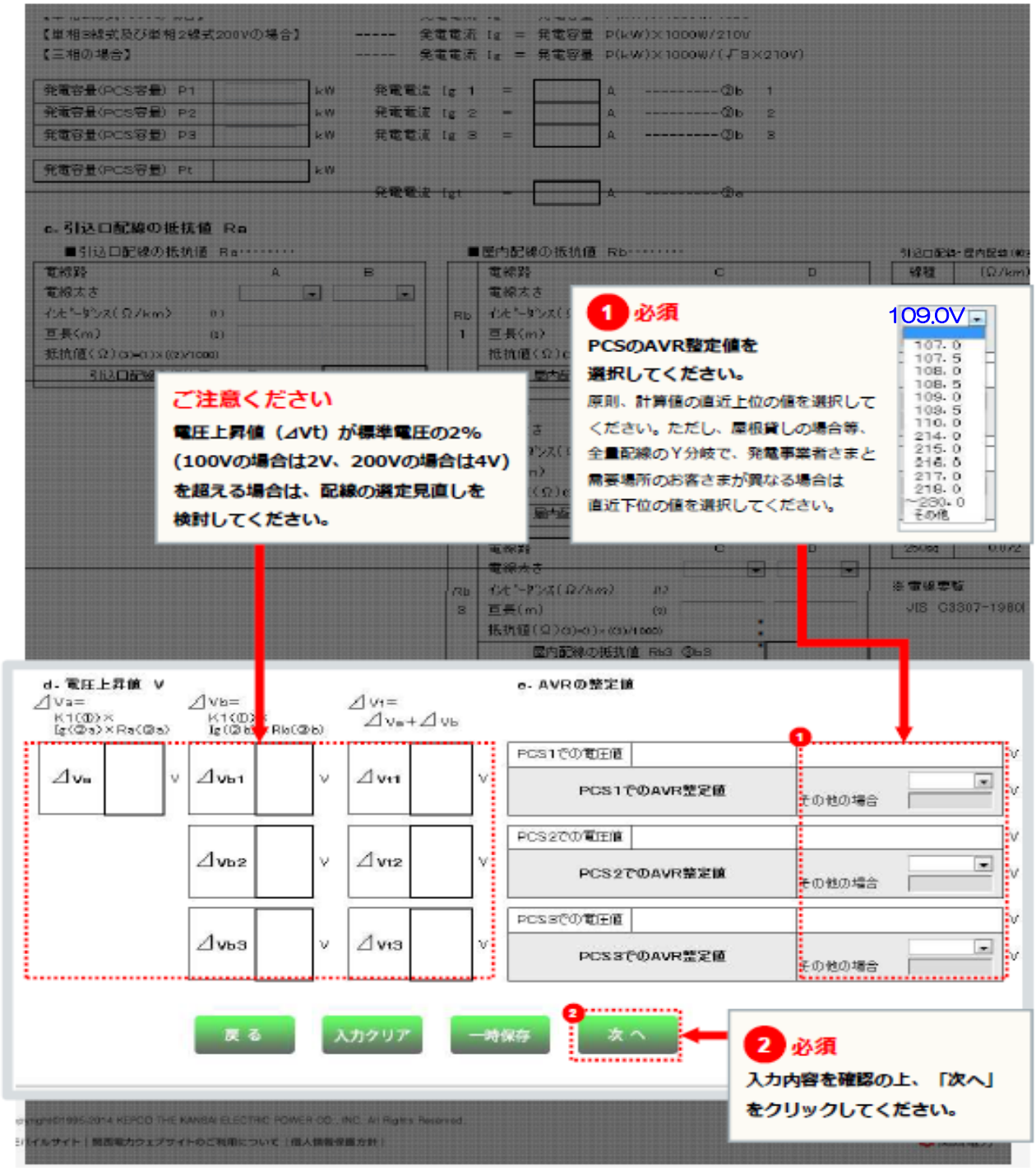
2 必須
発電容量（PCS容量）を入力してください。
（小数点以下第一位まで）

3 必須
引込口配線の電線路の
太さを選択の上、亘長を
入力してください。

4 必須
屋内配線の電線路の
太さを選択の上、亘長を
入力してください。






【単相3線式及び単相2線式200Vの場合】
【三相の場合】
発電容量(PCS容量) P1
発電容量(PCS容量) P2
発電容量(PCS容量) P3
発電容量(PCS容量) Pt
c. 引込口配線の抵抗値 Ra
■引込口配線の抵抗値 Ra
■屋内配線の抵抗値 Rb
ご注意ください
電圧上昇値（⊿Vt）が標準電圧の2%
(100Vの場合は2V、200Vの場合は4V)
を超える場合は、配線の選定見直しを
検討してください。
1 必須
PCSのAVR整定値を
選択してください。
原則、計算値の直近上位の値を選択して
ください。ただし、屋根貸しの場合等、
全量配線のY分岐で、発電事業者さまと
需要場所のお客さまが異なる場合は
直近下位の値を選択してください。
109.0V
107.0
107.5
108.0
108.5
109.0
109.5
110.0
214.0
215.0
216.0
217.0
218.0
~230.0
その他
d. 電圧上昇値 V
⊿Va=
K1(①)×
[g(②a)×Ra(③a)
⊿Vb=
K1(①)×
Ig(②b)×Rb(③b)
⊿Vt=
⊿Va+⊿Vb
⊿Va
⊿Vb1
⊿Vb2
⊿Vb3
⊿Vt1
⊿Vt2
⊿Vt3
e. AVRの整定値
PCS1での電圧値
PCS1でのAVR整定値
PCS2での電圧値
PCS2でのAVR整定値
PCS3での電圧値
PCS3でのAVR整定値
その他の場合
戻る
入力クリア
一時保存
次へ
2 必須
入力内容を確認の上、「次へ」
をクリックしてください。

関西電力株式会社（2018.3.14）

設　備　容　量　等　の　技　術　的　確　認　資　料

契 約 者 名 ：

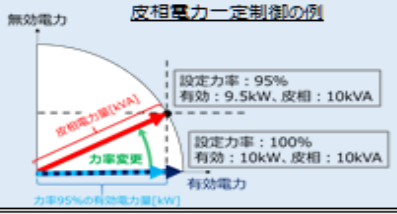
低圧太陽光発電設備の力率一定制御の設定（発電側から見て進相95%設定）が必要です※。

パワーコンディショナー（以下、「PCS」と記載）の力率一定制御の採用に伴い、設定力率における皮相電力（kVA）を用いて設備構築を行います。本様式に必要事項を記載いただき、申請時に添付ください。なお、本様式の入力不備より、設備設計誤り、回答遅延等が発生する場合があります。

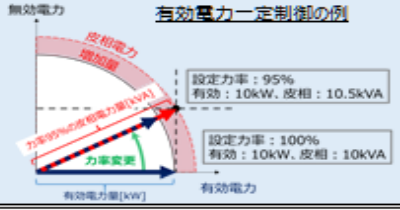
※　力率一定制御の設定については、系統連系規程-2018（2017追補版）の中で規程されています。

力率一定制御運転は、出力に対し一定比率で無効電力を注入する運転方式です。PCSには、「有効電力一定」又は「皮相電力一定」で制御をする機種があります。皮相電力を増やす量は機種によってまちまちですので、詳細はメーカーさまへご確認ください。
設備構築は流れる電流量を元に据付しますが、電流量は皮相電力に比例するものですので、皮相電力の確認が必要となります。

皮相電力一定制御の例



有効電力一定制御の例



下記へ設置するのPCS（既設含む）の情報を記載ください。

※力率一定制御機能の有無、力率100%、95%における各容量（kW、kVA）は、仕様書やPCS製造メーカーさまに確認いただき、確実な値をご入力お願いします。
※設定力率値を「95%」、「力率設定変更の可否不明、後日照合」を選択された場合、「力率95%における容量（kVA）」を必ずご記入ください。
※設定力率値を「力率設定変更の可否不明、後日照合」を選択された場合、お客さま設備の竣工連絡までに本様式の差替えが必要です。なお、差替えがない場合、連系できない可能性がございます。また、差替えによって「力率95%における容量（kVA）」が変更になる場合、工事変更、負担金精算等が発生する場合があります。
※下欄の「状況」を選択すると黄色になる入力欄は、入力必須箇所となります。

	状況	設定力率（%）	力率100%における容量（kW）	【力率一定制御採用時】力率95%における容量（kVA）	備考等
例	新設	95%	10	10.53	機数ある場合、認証番号等を入れて識別に活用ください
PCS1	新設	別紙1_⑦参照	別紙1_⑧参照	別紙1_⑨参照	
PCS2					
PCS3					
PCS4					
PCS5					
PCS6					
PCS7					
PCS8					
PCS9					
PCS10					
PCS11					
PCS12					
PCS13					
PCS14					
PCS15					
PCS16					
PCS17					
PCS18					
PCS19					
PCS20					
合計値			0.00	0.00	

PCS型式・認証番号入力画面や電圧上昇の簡易計算画面に入力する機種番号と揃えてください

※出力制御準備に伴うDMを受領された事業者さまおよび、既連系でオンライン化を実施される事業者さまは、「表紙（様式1）」と「仕様確認依頼書（様式2）」の提出をお願い致します。
新規連系の事業者さまは、「仕様確認依頼書（様式2）」のみ提出お願い致します。

様式1

2025年9月18日

出力制御機能付PCSの仕様確認依頼書

関西電力送配電株式会社　御中

貴社の託送供給等約款に基づき、「出力制御機能付PCSへの切替」に関して、以下の通り、準備が整いましたので仕様の確認をお願い致します。

記

（1）発電事業者名		
（2）発電設備設置場所		
（3）契約容量の変更	有　☐	無　☑
（4）PCS本体の取替	有　☐	無　☑
（5）管理番号	※DM管理番号、お客さま番号、供給地点特定番号のいづれかを記入ください。	
（6）発電所ID送付先アドレス	会社名： 氏名： Email： ※たくそう君受付の場合は、当該項目は記載不要、入力されたとしてもたくそう君での回答となりますのでご了承下さい。	

※本様式にて取得した個人情報は、再エネ出力制御準備に係る連絡にのみ利用し、当該目的外には利用しません。

以上

【関西電力送配電記入欄】

受付年月日	年　月　日																					
受電地点特定番号	送配電ｺｰﾄﾞ		電圧	お客さま番号														L/G	予備ｺｰﾄﾞ			

出力制御機能付ＰＣＳの仕様確認依頼書

1　発電所名 ※発電所名が無い場合は、発電事業者名を記載	
2　出力制御スケジュール運用方法 （いづれか選択してください）	◉ **更新スケジュール(インターネット回線有)(原則こちらを選択)**※4　○ 固定スケジュール（インターネット回線なし） ※原則、更新スケジュールを選択。 固定ｽｹｼﾞｭｰﾙは山間部等でｲﾝﾀｰﾈｯﾄが構築できない場合のみ選択が可能です。その場合、連系立会が必要。なお、「ノンファーム型接続」では選択できません。 ※更新ｽｹｼﾞｭｰﾙを選択された方で、発電開始当初からｲﾝﾀｰﾈｯﾄ環境の構築が困難な場合は、下記の「固定ｽｹｼﾞｭｰﾙで発電開始し、後日更新ｽｹｼﾞｭｰﾙに変更」を選択してください。その場合も、連系立会が必要。 □ 固定スケジュールで発電開始し、後日更新スケジュールに変更
3　発電所ID 新規発行必要数（設置される出力制御ユニットの台数と同等の数を記載下さい。）	(個)

4.PCS等系列単位の諸元一覧　※組合せのパターンが複数ある場合は行を分けてください。

設備区分	出力制御ユニット番号 （発電所ID発行単位） [台目]	契約容量 [kW]	適用ルール ※１	PCS番号	PCS容量[kW]		ﾊﾟﾈﾙ容量[kW]		出力制御機能付PCS　※3 メーカー名・型式 (機器構成単位で記載) ※出力制御ユニットの型式を登録願います。記載する型式等が不明の場合は製造メーカーさまへご確認下さ	備　考 ※出力制御機能以外の仕様変更 (連系協議関連事項のみ)※２など
					変更前	変更後	変更前	変更後		
									PCS狭義（メーカ）　（型式） パナソニック株式会社　別紙1－①参照 出力制御ﾕﾆｯﾄ（メーカ）　（型式） パナソニック株式会社　電力検出ユニット品番	
									PCS狭義（メーカ）　（型式） 出力制御ﾕﾆｯﾄ（	
									PCS狭義（メーカ） 出力制御ﾕﾆｯﾄ（メーカ）　（型式）	
									PCS狭義（メーカ）　（型式） 出力制御ﾕﾆｯﾄ（メーカ）　（型式）	
									PCS狭義（メーカ）　（型式） 出力制御ﾕﾆｯﾄ（メーカ）　（型式）	

出力制御機器は広義認証取得済みの機器をご使用ください。

※１　出力制御の適用ﾙｰﾙを記載（対象外、旧、新、無制限・無補償のいずれかを記載）してください。
※２　出力制御機能以外の仕様変更（連系協議関連事項のみ）がある場合は資料を添付してください。
　　（連系協議での取決事項等から逸脱していることが確認された場合は、保安上の問題から発電停止に向けた調整をさせていただくことがあります）
※３　出力制御機能付ＰＣＳの**出力変化時間は１０分に設定**してください。
※４　**出力制御機能付ＰＣＳの設置及び設定（インターネット回線構築を含む）は発電開始までに実施ください。弊社にて設置完了(アクセスログ)が確認出来ない場合、連系開始をお断りする場合がございます。**
　　ただし、住宅新築や転居などやむを得ない理由により、インターネット回線構築が発電開始時に間に合わない場合で、必ず固定スケジュールを設定してください。その場合、連系立会が必要となります。

【関西電力送配電記入欄】

別紙1

※認証切れの品番を連系申し込みする際は、製造年月日証明書を添付してください。

機種別整定値一覧表

	①型式	②認証番号	③定格出力	④OFR	⑤UFR		⑥自動電圧調整装置	⑦設定力率	⑧力率100%時の容量	⑨力率95%時の容量	⑩検出レベル	⑪蓄電池出力
パワステS+	LJRC41 / 42（蓄電池容量3.5kWhの場合）	MD-0038	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.8kVA	8°	1.50kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量5.6kWhの場合）											2.00kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量6.3kWhの場合）											2.00kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量7.0kWhの場合）											3.00kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量9.1kWhの場合）											3.50kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量9.8kWhの場合）											3.50kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量11.2kWhの場合）											4.00kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量11.9kWhの場合）											4.00kW
	LJRC41 / 42（蓄電池容量12.6kWhの場合）											4.00kW
V2H蓄電eneplat （22年度モデル）	LJRE31B / 32B（蓄電池容量3.5kWhの場合）	MD-0058	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	1.5kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量6.3kWhの場合）											3.0kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量6.7kWhの場合）											3.0kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量7.0kWhの場合）											3.0kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量9.8kWhの場合）											4.5kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量10.2kWhの場合）											4.5kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量12.6kWhの場合）											6.0kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量13.0kWhの場合）											6.0kW
	LJRE31B / 32B（蓄電池容量13.4kWhの場合）											6.0kW
V2H蓄電eneplat （24年度モデル）	LJRE32C / 3HC（蓄電池容量6.4kWhの場合）	MD-0065	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	3.0kW
	LJRE32C / 3HC（蓄電池容量6.7kWhの場合）											3.0kW
	LJRE32C / 3HC（蓄電池容量12.8kWhの場合）											6.0kW
	LJRE32C / 3HC（蓄電池容量13.1kWhの場合）											6.0kW
	LJRE32C / 3HC（蓄電池容量13.4kWhの場合）											6.0kW
創蓄連携システムT	LJPB32D	MD-0078	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.8kVA	8°	5.9kW
産業用蓄電システム 単相連系タイプ(V2X対応)	LJPCT2（蓄電池容量6.3kWhの場合） (組合せ品番：XLJVL06A/XLJVL06AE パッケージ型番：PLJ-PCT2063)	MD-0062	6.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	6.0kW	6.3kVA	8°	3.0kW
	LJPCT2（蓄電池容量12.6kWhの場合） (組合せ品番：XLJVL12A/XLJVL12AE パッケージ型番：PLJ-PCT2126)											6.0kW

※パワステS+：蓄電池用コンバータ＋蓄電池を接続する場合。パワステS+単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。
※V2H創蓄eneplat：蓄電池用コンバータ＋蓄電池を接続する場合。パワーステーション単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。
※創蓄連携システムT：蓄電池を接続する場合。パワーステーション単体設置(蓄電池なし)の場合は、パワコン用一覧表を参照ください。

①型式　設置される機種をご記載ください。
②認証番号　仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照
③定格出力　仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)
④⑤OFR、UFR　仕様書の保護機能のページの「OFR」「UFR」の欄を参照
⑥自動電圧調整装置　仕様書の保護機能のページの「電圧上昇抑制機能」を参照
⑦設定力率　電力会社の指示に従ってください。整定範囲は仕様書の定格仕様のページの「出力基本波力率」の欄を参照。
⑧力率100%時の容量　仕様書の定格仕様のページの「定格出力有効電力」の欄を参照(力率100%時の値を記入)
⑨力率95%時の容量　仕様書の定格仕様のページの「定格出力皮相電力」の欄を参照(力率95%時の値を記入)